

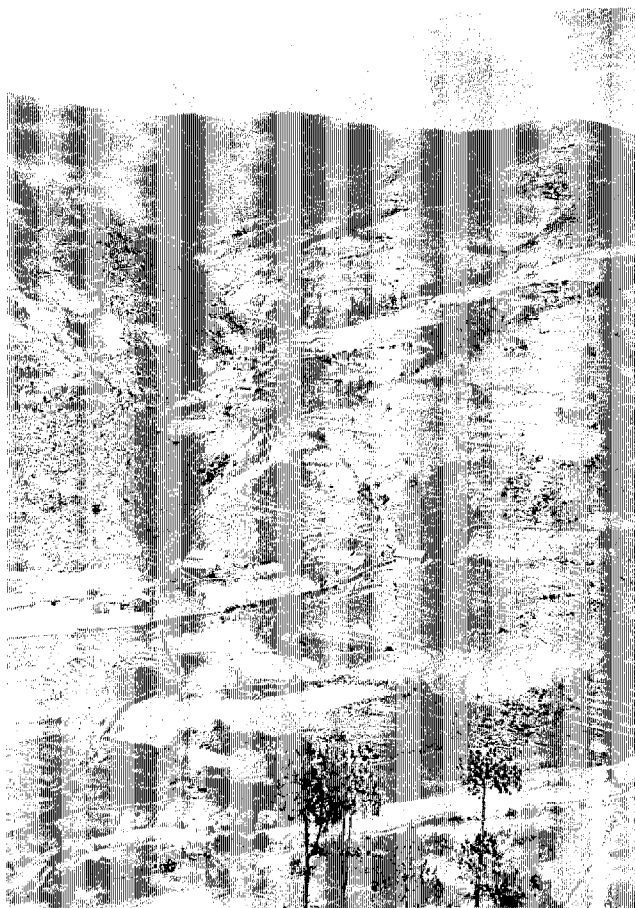


写真 1
農村・棚田風景と荒山の様子（喜徳
県孫水河流域）
尾根筋に近い急傾斜地まで耕地が広
がっている



写真 2
斜面崩壊の現状（喜徳県孫水河流域）
沢筋は土砂で埋まっている

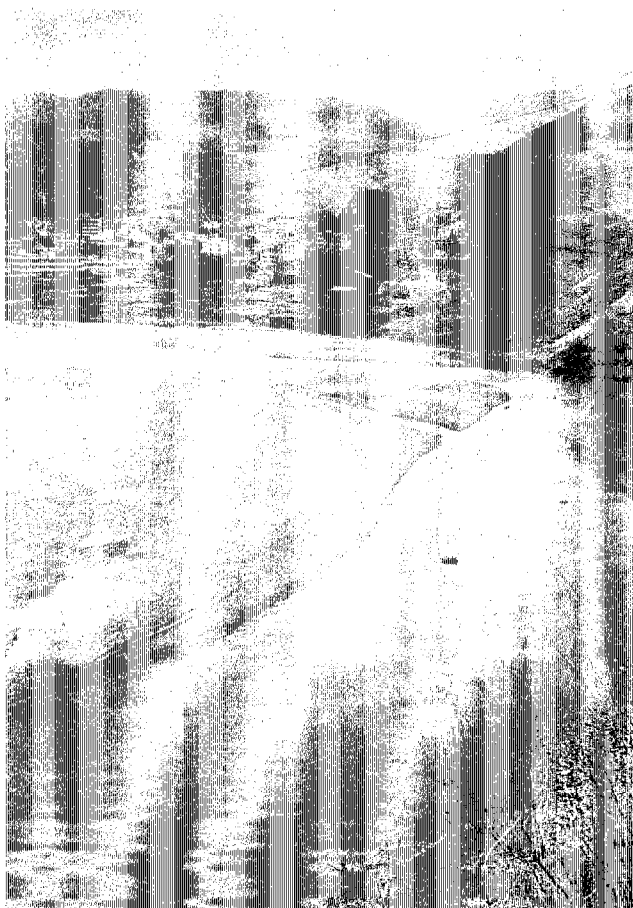


写真 3
土砂流入により赤く濁った安寧河（喜徳県内）

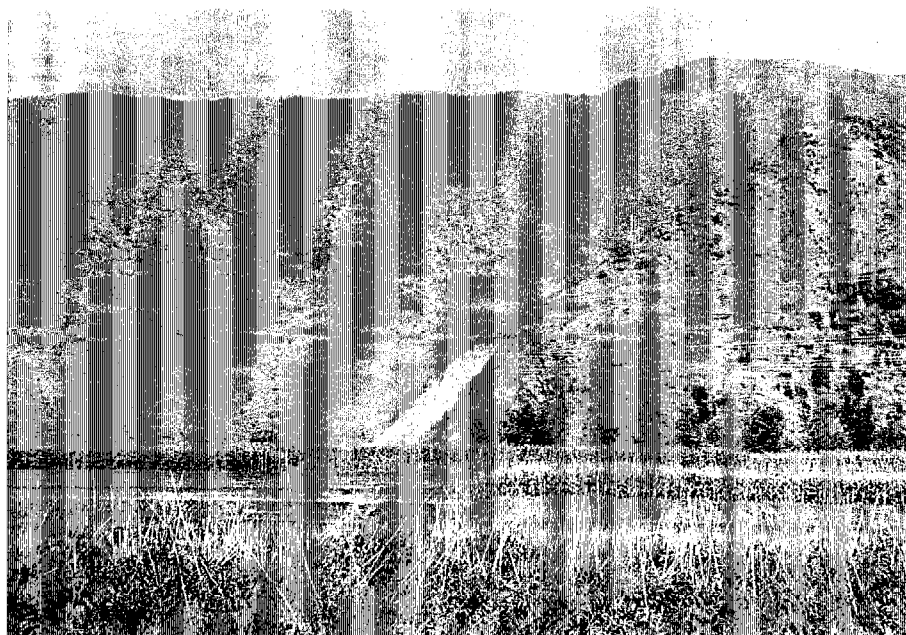


写真 4
米易県の南向き乾熱斜面
過去の造林事業も失敗に終わった



写真 5
重機によるテラス造成でスモモ林が
生育した斜面（米易県黄龍彝族郷）
元は傾斜30度の荒地だった

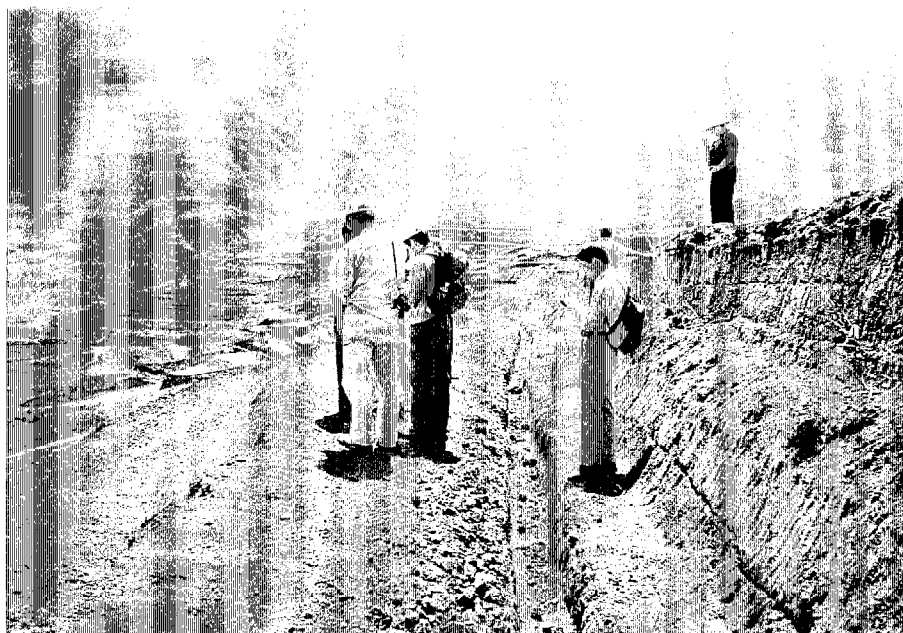


写真 6
退耕還林予定地（米易県丙谷鎮）
重機によりテラス造成が行われた
元は傾斜30度のサトウキビ畑だった



写真 7
雲南油杉の航空播種造林地（攀枝花市東区）1960 年播種



写真 8
雲南松の航空播種造林地（昭覚県紅星林場）1959～1960年播種
枝打等の保育管理はなされていない

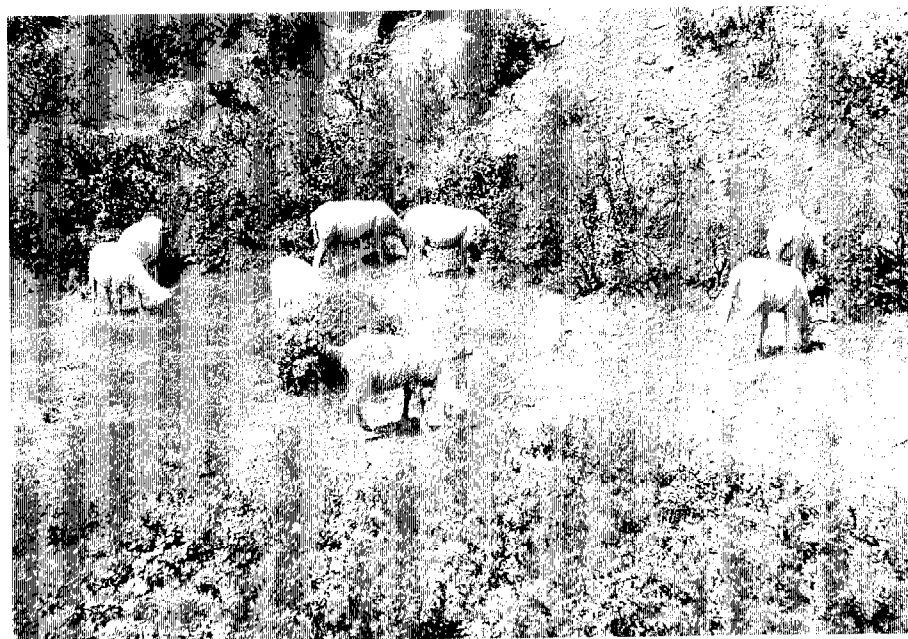


写真 9
羊の放牧の様子（昭覚県解放郷）



写真10
封山育林実施地（昭覚県四開郷）
12年間の封山により広葉樹林が甦っ
た



写真11
彝族の村（昭覚県碗広郷、標高約
2,800m）
家の周りにはハイマツから採取した
薪が積まれていた

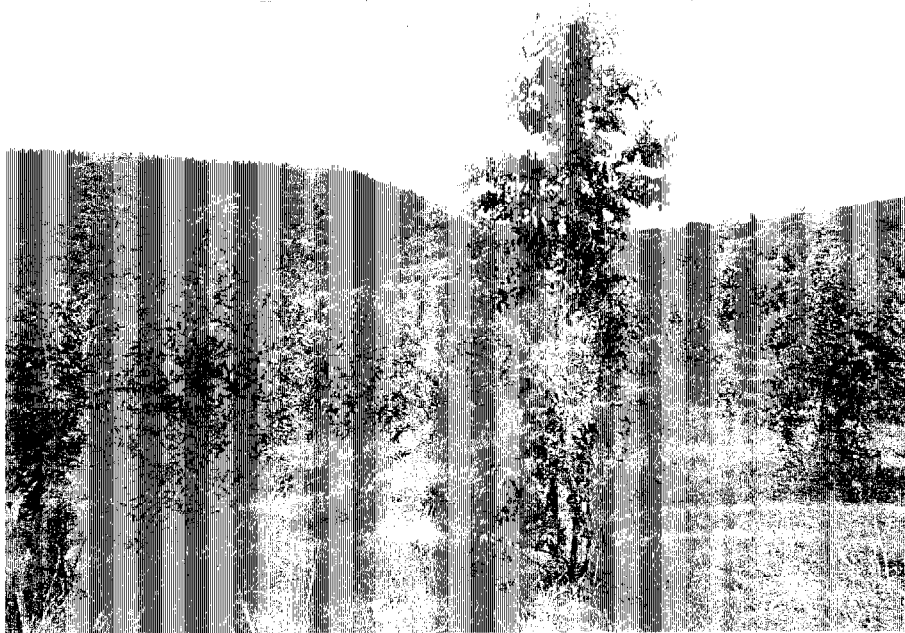


写真12

ユーカリ造林地（西昌市樟木箐郷）
個人が集団有地の使用権を得て造林、
世界銀行の融資を受けている



写真13

S/W、M/M署名